

【JPCSAからのお知らせ】

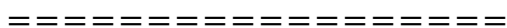
- ◆住宅宿泊管理業登録実務講習
仙台、大阪、東京会場申込受付中
- ◆東京・有楽町に農泊地域の情報発信
窓口設置、利用申込受付中
- ◆ファームステイ補償制度(2024年度)
申込受付中

【農泊関連ニュース】

- ◆宇都宮市で農泊地域へのインバウンド
受入推進に向けたシンポジウム開催

【観光庁からのお知らせ】

- ◆インバウンド受入環境整備高度化
事業」の二次公募を開始



会員各位

一般社団法人日本ファームステイ
協会です。

いつも当協会の活動にご理解頂き、
誠にありがとうございます。
今回も、農泊に関する最新情報をご案内致します。

【JPCSA関連情報】



住宅宿泊管理業登録実務講習
9月25日(水)仙台に続き、
10月の大阪、11月の東京も申込中



何度か当メルマガでもご案内させていただいております標記講習ですが、仙台での開催に続きまして、大阪・東京での開催も決定しました。

(仙台)

日時：2024年9月25日(水) 9:30～18:30
※定員50名
会場：日立システムズホール仙台

(大阪)

2024年10月24日(木) 9:00～18:00

※定員70名

会場：エル・おおさか（709号室）

（東京）

2024年11月14日（木） 9:00～18:00

※定員70名

会場：国立オリンピック記念青少年
総合センター（予定）

詳細や申込は下記よりお願いします

https://www.znk.or.jp/service/training/page_361.html

（住宅宿泊管理業とは）

2023年7月に国土交通省関係住宅宿泊事業法施行規則の一部を改正する省令及び関連告示が公布・施行され、「住宅宿泊管理業を的確に遂行するための必要な体制の要件として「管理受託契約の締結に関する実務についての講習であって、国土交通大臣の登録を受けたもの（登録実務講習）を修了した者」が新たに追加され、不動産関連の2年以上の契約実務経験や不動産関連の資格を有さない場合でも、登録実務講習を修了することで、住宅宿泊管理業者として登録することができるようになりました。登録することによって家主不在型の住宅宿泊事業者から委託を受けて、住宅宿泊事業の適正な遂行のための措置（家主の業務の代行）を営むことができます。

◆◆
東京・有楽町に農泊地域の情報発信窓口
設置、皆様からの利用申込受付中
◆◆

全国農協観光協会は、農山漁村振興交付金を活用し、東京・有楽町にある移住相談センター（ふるさと回帰支援センター内）に、農泊地域を対象とした情報発信窓口を設置します。

専門の相談員が駐在し、移住を検討する都市圏の皆様に向けて、農泊地域の「人材の募集に関する情報」「泊食体験等のコンテンツを伝えるリーフレットの設置」「体験イベントの告知」等、様々な情報を発信してまいります。

詳細や利用申込方法につきましては、以下の概要のほか、添付の案内資料をご覧ください。

[01_農泊地域の情報発信窓口募集\(PDF/1.3MB\)](#)

・設置場所

認定NPO法人ふるさと回帰支援センター内

(移住相談センター)

(東京都千代田区／有楽町・東京交通会館8階)

・設置期間

令和6年9月中旬～令和7年2月下旬(予定)

(ふるさと回帰フェアへの出展

令和6年9月21日(土)～22日(日))

期間内であれば、農泊地域(協議会の事務局・構成員)の皆様ならいつでもどなたでも活用できます。

※農泊地域の支援に繋がる内容であれば、県の農泊担当者等、自治体の方も活用できます。

・情報発信料:無料

・営業時間:10:00～18:00(火～日曜日)

※月・祝日休み

・取扱内容:

農泊地域における求人情報の提供、農泊地域における情報発信ツールの設置(宿泊、食、体験等)農泊地域のイベント等の告知など

◇◆.....

ファームステイ補償制度(2024年度)
受付中

◇◆.....

当協会では、農泊施設の宿泊者に安心して農泊を楽しんで頂くための補償制度である「ファームステイ補償制度(ファームステイ補償保険およびファームステイインストラクター保険)」をご案内しております。

「ファームステイ補償保険」では、農泊施設の家具が倒れて宿泊者がケガをしたり提供した食事によって食中毒が発生した際などの賠償リスクを補償します。

さらに、「ファームステイ補償保険」ご加入の方向けに、農業体験時の指導者の指導ミス等による賠償リスクに備える「ファームステイインストラクター保険」をご用意しています。

いずれの保険も同協会の会員であることが条件になります。

詳細については、下記の(一社)日本ファームステイ協会の専用ページにてご案内しています。

<https://jpcsa.org/hokenhanbai/>

【農泊関連ニュース】

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
宇都宮市で農泊地域へのインバウンド
受入推進に向けたシンポジウム開催
◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

農山漁村におけるインバウンドの受入に
ついて実践事例や課題解決の手法が学べ
るシンポジウムが開催されます。

- ・ 日時 10月8日（火）13:30～16:30
- ・ 会場 栃木県総合文化センター
サブホール
- ・ 参加費 無料
- ・ 対象 農業者、観光農園、市町、
農業団体、道の駅、GT実践者、
観光事業者等
- ・ 定員（先着）200名

・ 登壇者

【特別講演】

農林水産省都市農村交流課
農泊推進室長 東 崇史氏
(株)やまところ
代表取締役 村山慶輔氏

【事例報告】

(株)早川フラワーリゾート
代表取締役社長 早川公一郎氏
荒牧りんご園
代表 荒牧栄治 氏
(株)大田原ツーリズム
代表取締役社長 藤井大介 氏

農林水産省の農泊推進室長やインバ
ウンドの実践者、第一人者の方が顔
を揃えるシンポジウムですので、ぜ
ひご参加ください。

※詳細・申込方法などは添付のチラシを
ご覧ください。

[02_農泊インバウンド キックオフ・シンポジウム\(PDF/1.2MB\)](#)

【観光庁からのお知らせ】

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
「インバウンド受入環境整備高度化
事業」の二次公募を開始
◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

観光庁は、訪日外国人旅行者の周遊促進や

消費拡大、地方誘客を図るため、
全国の観光地において一体的な環境整備の
取組等を支援しておりますが、このたび
「インバウンド受入環境整備高度化事業」
の二次公募を開始されました。

内容としましては、

- ・ ナイトタイムエコノミーの環境整備
 - ・ ワークेशन環境の整備
 - ・ 多様な移動手段の整備
 - ・ 多言語案内の整備
 - ・ 観光スポットの掲示物等の多言語化整備
 - ・ 無料公衆無線LAN環境の整備
 - ・ 飲食店、小売店等も含めた地域における
多言語対応、先進的決済環境の整備
 - ・ トイレの高機能化及び洋式便器の整備
 - ・ 手ぶら観光カウンターの機能向上
- ※一部抜粋
といったような農泊地域にも必要な整備
項目がございます。

- ・ 公募期間：8月23日（金）～10月30日（水）
第1回締切：9月24日（火） 17時必着
第2回締切：10月30日（水）17時必着
- ※予算が無くなり次第、公募受付終了
（執行率次第では、第2回は実施しない場合が
ございます）

観光地における訪日外国人旅行者の周遊の
促進及び消費の拡大を図ることを目的とし
た補助金となっております。農泊地域
詳細につきましては下記リンク先をご参照
ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/kobo08_00018.html

※本事業は農林水産省の農山漁村振興
交付金を受け、一般社団法人全国農
協観光協会が実施いたします。

=====

発行：

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局
〒101-0021

東京都千代田区外神田2-17-2

(TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494)

本会WEBサイトは[こちら](#)

問い合わせ先E-mailは[こちら](#)

=====